

# Weekly Bulletin

2013-2014



RI会長  
ロンD.バートン



ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を

## 静岡東ロータリークラブ

会長/高柳正雄 幹事/高田雅司

事務局/静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F TEL054-254-5611

例会場/ホテルアソシア静岡 例会日/毎週(土曜日)12:30~13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>



会長  
高柳正雄



## 第 2635 回例会

平成 25 年 9 月 12 日 天候 晴

《司 会》 高田雅司 君

《合 唱》 「静岡東ロータリー」

《BGM》 ロータリーソング「奉仕の理想」

《ゲスト》 志田洪顯 ガバナー  
井上龍朗 アシスタントガバナー  
近藤哲也 地区副幹事  
青谷宣孝 地区副幹事

《ピジター》 なし

《本日のお祝い》

お誕生日  
該当者なし

結婚記念日  
該当者なし

《会長挨拶要旨》



今日は志田ガバナーにお越しいただきました。

先ほど 11 時から面談があり、長い時間ご指導いただきました。私は、年度方針で、当クラブの職業・年齢・性別の多様性は一つの財産であり、クラブ会員がお持ちのそれぞれの分野における特異なものを大切にしていきたいと申し上げました。従って、今日ガバナーには、当クラブの運営に当たっては、RI に協調し、ガバナー方針を尊重し、このクラブの特性を力に活動していきたいと説明させていただきました。拙い説明ですが、相応のご理解をいただけたものと思っています。

今日はガバナーのお話にてできるだけ多くの時間を割きたいので、私の挨拶はこの程度にさせていただきます。

《ガバナー挨拶》

志田洪顯 氏



今年度第 2620 地区ガバナーの志田洪顯です。静岡東ロータリーはお世話になっている方が非常に多いクラブですので、がんばって伝えたいと思います。本日も主にお話させていただく内容は、静岡東ロータリーと RI との関係、私の役割、未来の夢計画、多様性と中核的価値観の 4 つです。

最初は RI のことですが、ロータリーというのはクラブが全権を持っており、そのクラブが世界に役立つことを打ち出したとしても、一つのクラブだけでは世界を動かすことは出来ない。そこで海外のクラブと協力して実現していこうという考えから国際ロータリーがスタートしています。ですからクラブが主体性を持って動かなければならないのです。それをお手伝いするのが私の役割であり、その為に国際的な動きを含めた様々な情報提供をしていくことが私の仕事だと思っています。その一例として、今年 1 月にサンディエゴで開催された国際協議会に参加した際の感想をお話させていただきます。この会合は国際ロータリーの役員になった方は必ず参加しなくては行けないもので、一週間にわたりホテルで缶詰になって勉強をさせられました。私は当初国際ロータリーに対して批判的でした。しかし、そこで色々な方のロータリーでのエピソードを聞くことで、その素晴らしさに気付くことが出来ました。そのセミナーで中心となったテーマが職業奉仕と中核的価値観(奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップ)です。このことに関して終始話が進んでいきました。新世代奉仕や後進国へのポリオの提供、水問題などが話し合われ、日本人の私にとってとても納得する会でした。このことによって私の国際ロータリーの見方が変わりました。

また、4 月には 3 年に 1 回開催される規定審議会に参加しました。これは国際ロータリーの法律問題を話し合う会で、ここで決定されたことに従い私たちは動

いています。そこで決定した案はクラブ定款に記載されています。私の役目としては、そこで否決された案についての説明です。私に最も影響を与えた案は、クラブの出席率の義務についてです。各クラブは出席率の報告をする必要はないとの案です。これがR Iの理事会提案として昨年より記載されていました。これは日本のロータリーでは受け入れられないと思い、それを意見として述べました。結果として4月の規定審議会では取り下げられることとなりました。なぜ取り下げられたかは不明ですが、恐らく日本の役員の方が反対の表明をしたからではないかと推測されます。また逆にクラブの例会の回数に関する案を上げさせていたしましたが、これは否決されてしまいました。他にも地区に人員問題やR Iの人頭負担金についての変更も話し合わせ承認いただくこともできました。これは日本のロータリーが力を発揮した証左だと思います。やはりR Iに対し意見を言い、役員を出していかなければいけないと思いましたが、それと同時に国際協調もしていかなければいけないと思えます。現在日本の資金負担は圧倒的な世界2位を誇り、大変な貢献をしています。ですから世界のロータリーの中でリーダーシップを発揮していくために、発言していかなければいけないし、国際協調をしていかなければいけないと思えます。

自分のロータリーに対する考えが変わった一番大きな要素は、サンディエゴの国際協議会での話です。シーガル社という格付け機関に国際ロータリーの値打ちについて調査を依頼しました。その中間報告が一月に為されたのですが、ロータリーの良さは全て多様性にあるとのことでした。これほど多様な国や人種・職業・年齢の方が集まっている会は世界のどこを探しても無いとのことでした。加えて素晴らしいのは、一人ひとりが地域のリーダーであることです。これこそがロータリーの魅力であり無限の可能性であるとの評価でした。地球の本質的な問題に対して地域の意見を吸い上げる能力があり、地球のために何かをやりようとした時に、120万人の力で全世界に波及させることができる。ですから皆さん方お一人おひとりが地域のリーダーとして発信力を持っていただきたいと思えます。

次に「未来の夢計画」についてお話させていただきます。この地域においては正式発足は今年からになります。6月のリスボンの会合でロン・パートンは「ロータリーに熱心に尽くす人は人生が変わり、ロータリーの理念に沿ったより豊かな人生を送ることができます」とのことでした。これを実践するのが「未来の夢計画」です。100年積み重ねてきたロータリーの事業が大きな転換期を迎えるということです。GSEやロータリー財団奨学生制度がこの7月から廃止されました。この制度は緒方貞子さん始め、素晴らしい人材を多く生み出しています。それを否定することかというところではありません。これまでは優秀な人材を海外へ出して知識の吸収をさせることを目的としてGSEを送っていましたが、今は日本の技術や頭脳は極めて優秀になり、逆に優秀な人材を海外に出して、その素晴らしい技術を広める立場に変わりました。特に日本の建築技術は様々な貢献ができます。それが国際協調

に繋がります。その為に「未来の夢計画」として制度の改廃が行われたのです。財団の寄付金についてですが、確実に3年後に最大75%の返戻があります。またロータリー日本財団を設立し寄付金控除が受けられるよう国からの承認を得ております。より有効にクリーンに使われる態勢を整えておりますので、是非寄付金をお願いしたいと思います。それにより「未来の夢計画」を支援してまいりますので、どうぞ宜しくお願いします。誠に残念ながらお時間の関係で中核的価値観のお話ができなかったですが、これで終了とさせていただきます。

### 《スマイル報告》

高柳 正雄 君 志田ガバナーの公式訪問。感謝と歓迎に気持ちを込めてスマイル。ご来訪ありがとうございます。

川口 尚宜 君 9/14 静岡市内7クラブ合同コンペに参加できず申し訳ありません。静岡東RCの一員として参加したかったのですが、会議の為スマイルにてエールを送らせていただきます。

高田 雅司 君 国際ロータリー第2620地区、志田ガバナーの公式訪問を祝し。

新開 清史 君 先日6歳になる娘の初めてのピアノの発表会に行ってきました。親の方が大変緊張いたしました。子供の成長を実感できるいい一日となったことにスマイルいたします。

宮川 亘 君 先日は皆出席のお祝い、有難うございました。もう少しで20年になります。なお、9月1日付で、会社が青葉イベント会場前の「江崎ビル」の6Fへ引越しました。外の眺めが良くなりました。

丹羽 亨 君 誕生日の御祝いありがとうございます。これからも若々しく生きたいと思えます。

柴田啓之助君 志田ガバナーお疲れさま。

由利 浩志 君 9月8日(日)午前5時17分、テレビの前で一人、大きな歓声と拍手。2020年、夏の東京オリンピック決定。本当にうれしく思います。日本は変わります。

勝山國太郎君 高温異常気象が日中はまだ残るなか公式訪問ご苦労様です。6地区内78クラブの訪問が無事に了することを祈ってスマイルします。

### 《出席報告》

	会員数	出席	欠席	MU	完全欠席	確定出席率
9/12	56(54)	45	9	-	-	-
9/5	56(55)	44	11	-	-	-
8/29	56(53)	45	8	2	6	88.67%